

# 健康ウオッチング

## 院外処方せんの発行くかかりつけ薬局く

医療が大きく変化しようとしている現在、その中の一つとして医薬分業というものがありません。医師は診断と治療、薬のことは薬剤師、医と薬を分けて仕事をしていこうとするやり方です。具体的にどうということかと申しますと、東陽病院の外來診察を受けていた時、病院は院外処方せんというものを発行させていただき、患者さん(代理の方でもいいんですが)に院外処方せんを町の調剤薬局へもっていったらというやり方です。

現在は、東陽病院で外來診察を受けていただいた場合は、薬は全て東陽病院の薬局からもらっていただくというやり方です。これは一見便利なのですが、患者さんに薬局を選んでいただくということができませんでした。院外処方せんになれば、自分で選ぶことができます。病院を選ぶことは以前から行われていますが、薬局を選ぶことは出来ませんでした。医療の主役は患者さんであることを考え、今後、益々複雑になっていく薬のことを考えますと、医薬分業ということとは必要なことと考えております。

近隣の病院ではすでに院外処方せんを発行している病院も多数あり、ご存じの方も多いと思います。この傾向は国の強力な指導もあり、益々進むものと考えております。そういった状況のなかで東陽病院としても平成12年10月をもって院外処方せんを発行させていただきたいと考えております。

何故、院外処方せんを発行するかと言いますと、患者さんが“かかりつけ医”をもつように“かかりつけ薬局”を持って戴きたいのです。かかりつけ薬局は患者さんが医師からもらった薬をすべて管理することができます。

例えば、2か所以上の医療機関からもらった薬でも同じ薬局に処方せんを持っていけば重複投薬や薬の飲み合わせなどを調べることができ、薬の待ち時間もかからず早く薬をもらうことができます。

薬の飲み合わせには、効果が予想した以上に強くなってしまう場合や反対に効果が弱くなってしまう場合の2通りがあります。強くなってしまうことが考えられる場合として、一つには市販されている薬のなかには病院と同じ成分の薬が多くあるということです(量が違ったりしますが)。同じ成分のものが重複して服用されれば当然、薬の効果は強くなります。強くなったからといって早く治るも

東陽病院 院長 大原 啓介  
東陽病院薬剤科長 石田 慎一

のではなく、副作用ばかりが強くなってしまうこともあります。また、例えば“痛い”ということを経験してしまったり、病院内で患者さんは医師にお話になり、医師は薬を処方したとします。他病院や他の科でも同じことを患者さんは言われることがあります。患者さんにとっては苦しみの痛みなのですから当然のことなのですが、2種類の痛み止めが処方されてしまうことにもなりかねません。痛み止めの薬は名前が違っても効果は同じというものがたくさんあります。この場合も効果が強く出てしまったり胃腸障害という副作用が出てしまったりということがあります。

もう一つは2種類以上の薬が体のなかで一方の薬を強くしてしまう場合があるということです。薬の飲み合わせといっているのは一般に、この事を言っています。少し以前の事になりますが、抗ガン剤と帯状疱疹に使用される薬を一緒に服用して不幸にも亡くなる方がありました。当時は大変大きく扱われ、社会を騒がせた事件でした。この2種類の薬の飲み合わせは一方の薬が強くなるという典型的な例です。

また最近、セイヨウオトギリソウと薬の飲み合わせが悪いことが分り、新聞等に発表されました。この場合は薬の効果が弱くなってしまう場合なのですが、「セイヨウオトギリソウが含まれた健康食品は取らないこと」と発表されました。弱くなるのだから害はないとのんびり考える人もおられるかと思いますが、例えば、何年も同じ薬を飲んでいた方が、急にセイヨウオトギリソウの入った健康食品を飲み始めたこと、たまたま、医師からもらった薬がセイヨウオトギリソウと飲み合わせの悪い薬であった場合、医師は診察したときに効果が弱くなっていると勘違いして薬を増やすことも考えられます。

このように単純に飲み合わせと言っても色々なことが考えられます。これらのことを防いでいくには第一に患者さん自身が薬に関心をもっていたり、第二に気軽に相談することができる“かかりつけ薬局”を作っていたり、と考えることができます。今回は薬の飲み合わせということから、かかりつけ薬局の重要性を説明させていただきましたが、次回はいままでと薬のもらい方がどう違ってくるのかを説明させていただきます。予定です。

## 受賞おめでとう

ごぞいます

成東町のぎくプラザで開催された、成東交通安全協会総会(6月29日)に於いて、交通安全・交通事故防止に積極的に努力した者、常に交通法規を守り安全運転を心がけ、他の運転者の模範となる者として、当町から次の方々が表彰されました。

— 敬称略 —

### 《交通安全功労者》

木戸台 大木 和子

### 《優良運転者》

- 鳥喰下 押尾 照一
- 鳥喰沼 市原 一男
- 寺方 瀬理 光子
- 関場 伊藤 由江
- 牛熊 宇井 昭雄
- 寺方 瀬理 典子
- 新青 伊藤 英一
- 宮前 永野 好子
- 上町4 浅野 茂子
- 東 早川 玲子
- 立会 實川 實
- 鳥喰上 田邊 秀雄
- 東ヶ丘 鹿島 和作
- 三軒家 石井 房子

### 《交通安全優良団体》

真砂老人クラブ